

river リバー (2003)

メディア 映画

ジャンル ドラマ サスペンス

製作国 日本

色彩 Color

時間 109分

初公開日 2003/11/29

公開情報 クリエイティブオフィスキュー

映倫 PG-12

【キャッチコピー】

水面に輝くあの光。いつしか僕らは忘れてしまっていた。

【解説】

北海道の人気テレビ番組「水曜どうでしょう」の企画・構成・出演を担当する鈴木貴之監督が、「man-hole」に続き“北海道”にこだわり描く長編映画第2弾。北海道を舞台に、それぞれ暗い過去を背負った同窓生4人の人生の行く末を追ったシリアスなサスペンス・ドラマ。主演は同番組の看板出演者でもある大泉洋。スタッフ・キャストには道産子をはじめ、ほぼ9割方北海道に縁のある者たちを集めて製作した。

警察官の佐々木は、その実直さがあだとなり、ある日、人質を取った通り魔を捕り逃してしまったうえ、人質の救出にも失敗する。藤沢は、2ヶ月前に警察の不手際で婚約者を通り魔に殺されてしまう。彼は、その時の担当警官を探し出し法的手段に訴えるつもりでいる。ススキノの外れでバーを経営する九重は、将来有望なジャンプ競技の選手だったが、交通事故で選手生命を絶たれた。製薬会社の課長、横井はエリート街道を走っていたが、小学校時代にイジメにあったことを未だに忘れられないでいた。そんな4人は、小学校の同窓会で再会するのだが…。

【クレジット】

監督	鈴木貴之	
企画	鈴木貴之	
プロデューサー	鈴木亜由美	
	麻生栄一	
原案	鈴木貴之	
脚本	鈴木貴之	
撮影	藤原秀夫	
美術	中原芳雄	
編集	小島俊彦	
音楽	佐々木秀夫	
エンディングテーマ	太陽族	『戦友』
照明	吉村雅治	
録音	横山達夫	
助監督	平林克理	
出演	大泉洋	佐々木耕一
	安田顕	米良忠麿 藤沢聡
	佐藤重幸	九重達也
	音尾琢真	横井茂

森崎博之
中村麻美
佐藤誓
田中護
小橋亜樹
河野真也
藤尾仁志

川塚剛志
須藤裕子
探偵・佐藤